

清陵同窓会報

第 13 号

新校舎使用開始

記念事業着々と進む

会長 山田 六一



で、更に充実された教育に金目標は当初一億四千万円より、より有為な人材の輩出を期待すること大なるものがあります。

校舎改築が順調に進み、第一期工事が完了して、四月一日より待望の新校舎での教育が開始されました。

記念事業も関係者のご努力により、着々と進行しております。清陵会館は本年九月に、三沢文庫は明年三月に夫々完成し、又ブロンズ像、詩碑、周辺整備等もお願い申し上げます。

来年度末には完成して、来年度四月からは全部の教室が移転することになります。以後運動場造成、講堂源泉となる募金も、三月末一億七千万円余となりました。同窓生の皆様、又ご援助を頂いた企業の皆様に厚く御礼申し上げます。尚募

定しております。ご期待の程をお願い申し上げます。思えば昭和五十七年校舎改築問題がスタートして以来、多くの方々のためめご努力により、ここに新校舎の出現を目の当りに見る時、何とも云えぬ感激を覚えるのであります。この間学校当局、又同窓会の皆様方の緊密な連携のもとに、事業が極めてスムーズに展開して来ましたが、誠にご同慶の到りであり、今後完成に向かって、全員一致協力してやり抜いてゆきたいものであります。

御挨拶



挨拶

学校長 中山 茂

小田切光威先生が定年で月に着任しました。浅学非才ではありますが、学校のた、その他にも校舎改築記念事業の諸計画がある由伺

昭和六十二年定期総会のご案内

昭和六十二年定期総会を開催致しますので多数の皆様の出席を
お待ちしております。

- 一、日時 六月二十一日(日)午後一時より
- 二、場所 諏訪市文化センター
- 三、議事

- (1)昭和61年度会務報告・決算報告
- (2)昭和62年度事業計画・予算審議
- (3)校舎改築記念事業中間報告
- (4)その他

一、記念講演

演題「城と城下町の景観」 名古屋工業大学教授 内藤 昌氏(五十一回生)

「わが社の経営戦略」 横川 端氏(五十一回生)

- 一、懇親会 午後四時より 於諏訪市文化センター
- 二、会費 三、〇〇〇円(当日受付で)
- 三、その他 昭和六十二年定期総会についてのご質疑の点は事務局にお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(電話(〇二六六)五八〇三五六)

えますので、どうかご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、同窓会館(兼生徒合宿所)を近くご寄贈いた

であります。つて以来の大事業に対し全後ともよろしくお願い申し上げます。

さてこのたび小田切校長 精力を傾注され、又同窓会 上げます。先生、北原事務局長様が三月 事業に対しても全面的にご 終りに会員の皆様方のごをもつて定年退職されまし 協力頂いたことに対し、心 健康とご発展をお祈り申した。ご就任以来、清陵始ま より感謝申し上げます。今 上げ、ご挨拶と致します。



離任のご挨拶

前校長 小田切光威

いました。県下の学校にその例を聞かぬ規模雄大なお話でありまして、着任早々度胆を抜かれました。学校を代表して心から感謝申し上げます。

また清陵高理振基金のこと、三沢文庫のことそして財団清陵会のことなども驚嘆の念をもって承りました。日頃の御愛顧の情を、これらのお話を承りますと、山本有三の「米百俵」を思い出します。越後長岡藩の小林虎三郎の故事を扱った作品です。長岡藩は戊辰戦争のとき官軍に反抗して敗れ、戦火で疲弊したばかりか帰順後藩の禄高を三分の一に減らされ、士族は育てねばならぬ、国がおこす度の食事に粥を喰る有様になったと言います。明治三年この窮状を見かねた分家の三根山藩が見舞いとして米百俵を送りました。長岡の人々はこの米が各戸に分配されることを期待したに違ひありません。ところがこの時長岡藩大参事(幕藩時代の家老に当たる)に小林虎三郎という人があって、彼は藩内の猛反対を説得して、この米百俵で学校を建てたのであります。彼は米は分配すれば数日で食い潰すのみ、皆が配慮がむしろ後退したと思

つていました。ところが、清陵同窓会にはその伝統が脈々と生きているのを見て感動しました。感嘆と尊敬の思いを禁じ得ません。そして、母校に寄せる同窓生各位の付託に応え得るようわれわれ清陵高教職員は渾身を絞めなおしてかからねばならぬと覚悟する次第であります。九十余年にわたって国家有為の人材を輩出して続けた伝統ある本校に奉職する光栄を思うと同時に、その責任の重大さを胆に銘ずるのであります。

去る三月末日付の退職によりまして、諏訪清陵高等学校を辞去いたしました。私は、昭和二十八年

この思いは退職後、日を追って深くなつてまいります。これまで、同窓会の皆様から賜りましたご厚情は、筆舌に尽くし難いものがあり、不肖の私が、どうにか五年間の職を終えることが出来たのも、ひとえに同窓会皆様方のご理解、ご寛恕の賜と存じ、心から厚

郷里に錦を飾る

ふるさとに集う



全室諏訪湖が眺望できる12階建和風旅館



浜の湯

政府登録国際観光旅館

クラス会・同窓会
励ます会・壮行会
創立記念パーティ
出版記念パーティ
ゴルフコンペ
各種謝恩パーティなど
ご利用いただけます

取締 役社長 山崎壮一 (51回)
取締役 山崎 澤子 (56回)

〒392 諏訪市海部通り333-10 ☎0266-880000

くおれ申し上げます。

をいただき、お陰をもちま
れ着々実施に移されている
ことにつきまして、これま
す。
最後になりましたが、同
窓会の皆様から公私にわ
たり賜ったご厚情に深謝
し、諏訪清陵高校ならびに
同窓会のますますのご発展
を祈念いたしまして、離任
の挨拶とします。

昭和61年度 会務報告

会（総会進行打合わせ会）
午前十一時より 於諏訪市
文化センター。昭和61年度
同窓会定期総会。午後一時
より 於諏訪市文化センタ
ー、出席者一六〇名、記念
講演「明日の健康を考える
……癌外科医の思考」千葉
大学教授 山口豊先生（50
回生）歴史の旅……インド
からイギリスへ」東京外語
大学教授 中村平治先生
（50回生）懇親会 於諏訪文
化センター（当番学年50回
生）
11・21 東京支部総会
於日本青年会館 山田会長
ほか出席。
11・25 昭和62年度定期
総会準備会（当番幹事51回
サバ幹事52・55・61・71回）
午後六時より 於浜の湯
石井副会長ほか出席。
11・29（財）諏訪清陵
会議演会「現代史と日本」
共同通信社国際局次長 伊
藤氏（56回生）
12・5 寄付募集再依頼
状発送（60回生以降学年へ）

4・4 昭和61年度入学
式 入学者三九名（内女
子九名）石井副会長祝辞。
記念事業正副委員長合同会
議（昭和61年度定期総会提
議（昭和61年度定期総会提
議）午後三時より
午後六時より 於下辰野公
民館 石井副会長ほか出
席。
5・20 岡谷支部総会
窓会会員簿完成 頒布開
始（頒布価格三千円）
5・29 同窓会報12号（30
頁）完成（一五、〇〇〇部
6・3発送）
6・20 定期総会当番幹
事打合せ会 午後六時三十
分より 於観光ホテル 井
上総務ほか出席。
6・22 同窓会本部役員
午後六時三十分より 於あ

をいたいただき、お陰をもちま
れ着々実施に移されている
ことにつきまして、これま
す。
最後になりましたが、同
窓会の皆様から公私にわ
たり賜ったご厚情に深謝
し、諏訪清陵高校ならびに
同窓会のますますのご発展
を祈念いたしまして、離任
の挨拶とします。

新時代を飛ぶ



KOKKO
KOGYO
CO., LTD.

37

飛翔

合理化促進の上で機械の選択は、重
要なポイントです。
国興工業は一流メーカー約120社の代
理店権をもち各専門分野での教育を
受けた100名のセールスエンジニアが
全県下を網羅し、あなたの会社の合
理化促進に応じております。

工作機械・工具・各種材料
電子機器等の総合商社

国興工業株式会社

■本社／諏訪市大字中洲4600番（0266）52-6080
■営業所／諏訪・岡谷・上田・伊那・松本・長野
・飯田・甲府・大宮・東京・佐久

飯島茂生(46回) 飯田節夫(58回)
篠崎知明(61回) 水野公策(67回)
金子順一(81回)

昭和61年度 同窓会決算書 昭和62年度 同窓会予算書

収入の部

科 目	61年度決算額	62年度予算額
入 会 金	1,047,000	1,077,000
会 費	3,490,000	3,590,000 (1)
流動資産収入	1,979,930	1,700,000
繰 越 金	2,094,254	1,571,272
雑 収 入	489,694	100,000
合 計	9,100,878	8,038,272

支出の部

科 目	61年度決算額	62年度予算額
事 務 費	50,660	50,000
会 議 費	199,226	250,000
総 会 費	359,430	400,000
旅 費	131,680	150,000
人 件 費	854,000	882,000
需 要 費	247,155	250,000
役 務 費	281,455	300,000
慶 弔 費	176,000	200,000
寄 付 金	500,000	500,000 (2)
記 念 品 費	150,000	200,000
繰 出 金	2,000,000	2,200,000 (3)
基 金 繰 入	2,500,000	2,500,000 (4)
雑 費	0	30,000
予 備 費	120,000	126,272
合 計	7,569,606	8,038,272

- 備考 1. 終身会費10,000×359人〈昭和61年度入学生より〉
2. 寄付金は財団清陵会へ
3. 繰出金は校舎対策委員会・会報特別会計へ
4. 基金繰入は同窓会基金・財団清陵会基金へ

12・8 募金本部打合せ
午後六時 於浜の湯
62・1・19 施設委員会
（記念事業実施計画について）午後一時三十分より
於学校 詩碑用石材下見
1・20 同窓会事務局
議（常任幹事会・幹事会・記念事業正副委員長会議提出議案策定）午後六時より
於仙岳
2・13 三沢文庫委員会
（三沢文庫実施計画案審議）午後三時より 於学校
3・10 諏訪清陵高校昭和61年度卒業式 卒業生三二〇名内女子一〇三名
2・21 常任幹事会、幹事・記念事業正副委員長合
事・記念事業実施計画、
同会議 記念事業実施計画、
記念事業補正予算 募金活
動の進め方、昭和62年度定
期総会計画承認 午後一時
午後五時より 於成田屋
石井副会長ほか出席
3・14 富士見支部総会
午後六時より 於油屋
石井副会長ほか出席
3・19 長野支部総会
午後五時三十分より 於ホ
テル信濃路 小菅募金委員
長・北原事務長出席
3・24 施設・総務・事
務局会議（校舎周辺整備計
画審議・清陵会館建設計画
報告）午後二時より 於学校
（同窓会事務局）

昭和 61 年度

同窓会報特別会計決算報告

収 入 額 2,001,942円

支 出 額 1,991,574円

差 引 残 額 10,368円

〈備考：会報14,500部印刷〉



世界を沸かせた凄いいガソリン 日本で新登場

昭和シェル石油特約店

株式会社 細川商店

諏訪市諏訪二丁目10番4号

☎ 本店(0266)52-3737(代)

代表取締役 細川 昭 八 (51回)

専務取締役 矢 島 千 晴 (41回)

校舎改築事業報告

事務長 丸山 和彦

校舎改築事業も順調に進 完了しました。

み六十二年三月末までに大

体育館一六八〇平方メートル

二スコート四面、バレーコ

一ト二面、音楽室棟一八二

平方メートル管理混合教室棟南

校舎一六六二平方メートル混

合教室棟（東校舎）一四〇

九平方メートルが竣工し三月二八

日にこの部分への引越しを



完成した新校舎

併行して三沢文庫、外便所・部室・倉庫の一部の建設工事も発注されることになっており六十二年三月にはこれらの工事の完成が予定されております。

この時点で主要校舎の大半が完成することになるので昭和六十三年度の新学期からは全教科の授業等教育活動の殆んどが新校舎で展開される予定です。これに伴い旧校舎の取りこわしが行われ、約一万平方メートルの屋外運動場の造成工事が始まります。なお引続いて昭和六十四年に入り、改築事業の最終となる講堂兼小体育館建設、及び付属施設並びに周辺整備が行われ、大事業の仕上げとなるわけですから、又、同窓会の寄付により校地内に建設を計画されている同窓会館（合宿所）は今年の七月頃から着工され年内に約三三〇平方メートルの鉄筋二階建の建設が完了する予定です。



裏山より望む新工舎と体育館



第二期工事現場と旧校舎

ご子弟の免許取得には
(東京方面の方は20日間で卒業できる合宿教習で)

長野県公安委員会指定

茅野自動車学校

茅野市宮川坂室5299番地 ☎ (0266) 72-4111

代表取締役 桑 沢 和 夫 (47回)
専務取締役 矢 崎 斉 男 (51回)
渉 外 部 長 上 条 雅 夫 (50回)

校舎改築記念事業会員募金状況 <昭.62.4.22.現在>

回	人数	募金額(円)	目標額(万円)	達成率(%)
-27	201	7,772,111		
28	55	1,475,000	100	147
29	53	1,270,000	100	127
30	52	1,540,000	100	154
31	49	1,165,000	100	117
32	57	1,122,000	100	112
33	76	1,470,000	100	147
34	56	980,000	100	98
35	87	3,920,000	200	196
36	97	2,425,000	200	121
37	74	2,522,000	200	126
38	83	2,050,000	200	103
39	90	2,440,000	200	122
40	90	2,670,000	250	107
41	103	3,635,000	250	145
42	123	4,280,000	250	171
43	126	3,495,000	250	140
44	85	2,575,000	250	103
45	124	3,695,000	300	123
46	109	4,350,000	300	145
47	113	3,420,000	300	114
48	87	2,510,000	300	84
49	153	3,570,000	300	119
50	138	6,480,000	300	216
51	131	6,270,000	300	209
52	151	3,660,000	300	122
56	93	2,175,000	300	73
57	111	2,586,000	300	86
58	116	2,370,000	300	79
59	114	2,360,000	300	79
60	120	3,085,000	300	103

注：(1)-27、27回生前同窓会員と新旧職員。
 (2)55回生は52回に含む。
 (3)91は在校生。

(次頁へ続く)

同窓会校舎改築記念事業中間報告 記念事業募金締切り日迫る

未納会員は至急
一万円の拠出を

一、募金状況報告

昭和六十年八月から開始された記念事業募金活動も、当初計画どおり、いよ

よ本年六月末日をもって

締め切ることになりました。

状況は、別表のとおりであり、

四月二十二日現在の募金状況は、別表のとおりであり、

本年度は、いよいよ記念事業実施の段階となりました。

大なご協賛を得て、お陰様で、当初の募金目標額を大中に超えることができました。

事業実施に先立ち、総務・施設・三沢文庫の各委

念事業実施の万全を期する

この決議にもとづき、記しあげます。
(募金委員長 小菅重男)

員会において、事業内容と経費について具体的な検討が進められ、去る二月二十一日の常任幹事会並びに幹事会、記念事業正副委員長合同会議に、新たに、募金目標額の増額ならびに用途の、寄付金未納の会員各位には、是非とも、六月末日までに、終身会費に見合う額として、一万円の拠出にご協力下さるようお願い申し上げます。

ご家庭に健康と美とくらしのリズムをつくる

ドラッグストア **ススキヤ薬局**

代表取締役社長

牛山 充正 (51回)

■本社所在地 〒392 長野県諏訪市諏訪2丁目1-5

本 部：(〒392) 長野県諏訪市諏訪2丁目1-5 下諏訪店：(〒393) 長野県下諏訪町中央通り241
 電話 諏訪 (市外局番0266) 52-0588 電話 岡谷 (市外局番0266) 28-4147

研修センター：(〒392) 長野県岡谷市本町二丁目2-19 岡 谷 店：(〒394) 長野県岡谷市本町二丁目2-19
 電話 岡谷 (市外局番0266) 23-8486 岡谷店2F 電話 岡谷 (市外局番0266) 23-8486

諏 訪 店：(〒392) 長野県諏訪市諏訪2丁目1-5 茅 野 店：(〒391) 長野県茅野市塚原二丁目1-5
 電話 諏訪 (市外局番0266) 52-0315 電話 茅野 (市外局番0266) 73-2971

二、記念事業報告

会員各位の本事業に対するご理解と協力により、前項でご覧のように募金も一億八千万円に達する見込みとなりましたので、本年二月二十一日の常任幹事・幹事・記念事業正副委員長合同会議におきまして、次のような議決をいただき、施設・総務委員会ですぐに実施に移りました。

1、清陵会館（合宿所）の建設。予算 七千万円。建物概要 鉄筋コンクリート二階建、三三〇平方メートル。食堂（ミーティングルーム）、厨房、職員管理室、シャワールーム（温泉付浴室）、便所。二階「宿泊室五〇畳」、同窓会事務室。建築場所 当初計画どおり新東校舎の南側隣接地。実施設計は、基本設計を依頼した河西設計事務所により完成し、現在は県当局の認可を待っているところです。認可のあり次第、諏訪土木建築株式会社（校舎第二期工事請負業者）と随意契約で工事を発注し、本年七月には着工し、十一月末には完成の予定。なお清陵会館に備え付ける備品類は一部購入し、現在同窓会事務室で使っています。

2、新校舎完成後の周辺整備の援助。予算 一千八百万円。①ブロンズ像の建

回	人数	募金額(円)	目標額(万円)	達成率(%)
61	97	2,160,000	300	72
62	134	2,710,000	300	90
63	84	1,030,000	250	41
64	97	2,175,000	250	87
65	61	1,005,000	250	40
66	87	2,020,000	250	81
67	65	1,375,000	250	55
68	62	1,245,000	200	62
69	95	1,160,000	200	58
70	51	599,600	200	30
71	67	795,000	200	40
72	60	722,000	200	36
73	43	515,000	150	34
74	50	595,000	150	40
75	40	400,000	150	27
76	48	528,000	150	35
77	63	685,000	150	46
78	88	980,000	150	65
79	43	495,000	150	33
80	61	603,000	150	40
81	79	870,000	150	58
82	63	685,000	150	46
83	72	740,000	150	49
84	83	875,000	150	58
85	110	1,113,000	150	74
86	120	1,260,000	150	84
87	116	1,220,000	150	81
88	139	1,410,000	150	94
89	224	2,315,000	150	154
90	178	1,810,000	150	121
91	164	1,645,000		
合計		5,861人 129,077,711円		

企業関係募金状況 〈昭和62.4.23現在〉		
企業数	入金額	
本部扱い	138社	49,720,000円
支部扱い	20社	30,950,000円
支部扱い内訳	118社	18,770,000円
富士見	9社	490,000円
茅野	10社	1,410,000円
上諏訪	28社	6,910,000円
下諏訪	15社	1,310,000円
岡谷	42社	6,600,000円
上伊那	7社	400,000円
東京	7社	1,650,000円

司法書士
土地家屋調査士
社会保険労務士

河西 勇事務所

諏訪漕陵会(ボート部OB)会長 (55回)

河西 寿恵 (83回)

河西 かおり (85回)

河西 美和 (91回)

諏訪市湖岸通り4-8-7 (河西ビル)

☎ (0266)58-5315

記念事業会計中間報告

(昭和59年4月～昭和62年3月)

諏訪清陵高校同窓会校舎改築記念事業実行委員会

収入総額 18,060,907円

支出総額 14,686,653円

差引残額 3,374,254円

一 収入の部

科 目	収入済額
寄付金口座から繰入	18,050,000
雑 収 入	10,907
合 計	18,060,907

二 支出の部

科 目	支出済額
繰 出 金	100,000
会 議 費	817,035
通 信 費	1,581,405
消 耗 品 費	460,938
備 品 費	87,550
旅 費	375,175
印 刷 費	886,400
人 件 費	150,000
慶 弔 費	65,000
学 年 助 成 費	3,312,040
支 部 助 成 費	210,000
清陵会館備品購入費	3,581,200
三沢文庫備品購入費	2,702,500
周 辺 整 備 費	316,400
雑 費	41,010
合 計	14,686,653

立。立川義明(37回)氏との予定。なお会員からの植
細川宗英(49回)氏のお二 樹寄付申し込みがあり、感
人に依託し、明年秋に完成 謝しております。
の予定。②詩碑「自反而縮、 ④その他、募金額に余裕が
雖千万人吾往矣」の建立。 あれば)案内板の設置。
書は平林舟鶴(37回)氏に 3、三沢先生記念文庫の
依託。碑石は茅野市米沢産 整備充実。予算 三百五十
赤御影石、台石は八ヶ岳産 万円。三沢文庫の移転改築
安山岩。建設場所 新校舎 (移転費全額県費負担)。建
前庭。請負業者 諏訪植木 築場所 当初計画どおり。
術。明年秋完成の予定。 明年三月完成の予定。
③周辺整備(植栽を中心 4、記念祝賀会。予算 二
して)既存樹約二百三十本 百万円。昭和六十四年秋実
は県費で移植、不足分を新 施の予定。会員各位のお知
規植樹。請負業者 諏訪植 恵をお借りして、今後具体
木術。昭和六十四年秋完成 算千五百万円。

的計画を策定して行きたい (事務局 木下芳英)
5、財団法人諏訪清陵会
の基金の拡充。予算、二千
五百六十三年度に同窓会
より諏訪清陵会に寄付。
6、同窓会基金の拡充。
予算、四千万円。六十三
年度同窓会基金に繰入れ。
7、支部・学年助成費。
予算、九百万円。寄付の締
め切りが今年の六月三十日
です。整理でき次第、
各支部・学年に届けます。
8、募金費用予備費、予
算千五百万円。

寄付金のお払込みは、下記口座 へご送金下さい。

- 八十二銀行諏訪支店 ⑧277569
- 諏訪信用金庫上諏訪支店 ⑧955156
- 郵便振替 長野 7-18111

(宛先) 諏訪清陵高校同窓会
校舎改築記念事業実行委員会
代表 山田 六一

肥料・農薬
農業資材



飼料・雑穀
工業薬品

茶屋商事株式会社

代表取締役社長 小口 達雄 (42回)

本 社 諏訪市大字中州字曾根田4808

〒392 ☎ (0266)52-6500(代)

出張所 上伊那郡箕輪町中箕輪11896

〒399-46 ☎ (0265)79-8510

校舎改築記念事業寄付金収支現計表

(昭和62年3月16日現在)

諏訪清陵高校同窓会校舎改築記念事業実行委員会

一	収入総額	178,337,320円
二	支出総額	18,392,100円
三	差引残額	159,945,220円

定期総会

記録

昭和六十二年定期総会は六月二十二日諏訪市文化センターで会員一八五名が出席し、有賀裕氏(50回)の司会進行で行われた。物故会員に黙禱後、山田六一同窓会長・小田切光威学校長挨拶。藤森秀雄氏(諏訪支部長)を議長に議事を進め昭和六十年年度会務・決算・会報特別会計・記念事業会計・校舎改築記念事業寄付金収支現計・校舎改築

記念事業中間の各報告が原案どおり承認。続いて役員改選に入り赤羽貞雄選考委員長(上伊那支部長)より諸事業継続につき全員再選留任の報告あり承認。同窓会長 山田六一(35回)副会長 小口禎三(36回)石井睦蔵(37回)監事宮坂中村平次氏(50回)が「歴史の旅—インドからイギリ」回。続いて昭和六十一年度事業計画・収支予算が原案通り承認。関藤彦名簿委

『ミヤマシロチョウ』
千野光茂先生(初代清陵高校長)が発見、清陵高校生物部による高山蝶「ミヤマシロチョウ」の珍しい生態写真(カラー114枚)・研究論文・資料の集大成

実費 1部5,000円 送料500円

連絡先: (〒392) 諏訪市清水1-10-1

諏訪清陵高校内

(財)諏訪清陵高校理科教育振興基金

☎ (0266)52-0201

一 収入の部

項目	収入済額
1 寄付金	174,427,711円
・ 会 員 寄 付 金	126,807,711
・ 企業関係寄付金	47,620,000
2 雑 収 入	3,909,609
合 計	178,337,320

二 支出の部

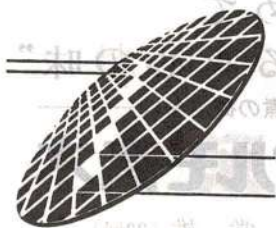
項目	支出済額
1 記念事業特別会計繰入	18,050,000円
2 郵便局振替手数料	342,100
合 計	18,392,100

三 差引残額

項目	収入済額
1 定期預金	155,985,672円
・ 郵 便 局	41,340,000
・ 八 十 二 銀 行	50,391,750
・ 諏訪信用金庫	55,671,682
・ 太陽神戸銀行	8,582,240
2 普通預金	2,263,537
・ 郵 便 局	20,010
・ 八 十 二 銀 行	816,679
・ 諏訪信用金庫	615,355
・ 太陽神戸銀行	811,493
3 当座預金	1,696,011
・ 郵 便 局	1,696,011

はテンテコ舞いの大盛況裡に、校章ボード他が同窓会へ寄贈された。続いて記念講演に移り宮坂亮一(50回)より講師紹介。千葉大教授山口豊氏(50回)が「明日の健康を考へる—癌外科医の思考」と題して、次に東京外語大教授中村平次氏(50回)が「歴史の旅—インドからイギリ」回。続いて昭和六十一年度事業計画・収支予算が原案通り承認。関藤彦名簿委

高度な先端技術でオプトエレクトロニクスの新しい分野へチャレンジ!



常に技術の限界に挑戦する

日東光学株式会社

本社・工場 諏訪市湖南4529 / 上諏訪工場 / 東京営業所



学校だより

年生は「清陵には、いま上下履問題はない。なぜなら、いま現在、下履で新しい校舎へあがってきているような不届者は、清陵にはいないはずだ。」とぶち上げていました。

三二、専門学校へ九名(昨年一二名)が合格しています。国公立大学は、入試方法が昨年と異なっており、複数校の受験が可能になりましたので、それだけ合格者数も増えています。

先生も、本校へ事務長として赴任されて五年間、校舎改築に敏腕をふるわれまし。四月から、諏訪赤十字血液センターの総務課長として勤務されています。また、英語科の北村健次郎先生が塩尻高校へ、国語科の山口美智雄先生が下諏訪向陽高校へ、数学科の関和行先生が長野高校へ、図書館司書の飯森幸子先生が諏訪実業高校へ、とそれぞれ転出されました。

新たに校長の中山茂先生を、上田染谷丘高校からお迎えしました。ご尊父の中山政市先生が、旧制諏訪時代に本校で教鞭をとられたことがあり、本校にはゆかりの深い先生です。また事務長の丸山和彦先生は、県の総務部税務課間税係長から、国語科の吉田一先生は岡谷東高校から、英語科の白鳥信雄先生は木曾高校から、数学科の牧野内昇先生は上水内北部高校から、さらに数学科へ、松沢一弘先生を、図書館司書に、猿

二、三年生は、いま新校舎に入って授業をうけています。三十三年ぶりに校舎が元の位置に戻りました。

「自反而縮雖千萬人吾往矣」が脈々と生き続けています。

この三月に、三二〇名内女子一〇三が卒業し、四月には、三五九名(内女子一一〇)が入学しました。

一学級増で、一・二年は八学級、三年が七学級の合計二二学級となりました。

卒業生の進路を見ますと、三名が就職で、三〇七名が進学ないし進学希望となっています。国公立大学へは一〇三名(昨年六三、私立大学へ一一二名(昨年九七)、短大へ一九名(昨年

三二、専門学校へ九名(昨年一二名)が合格しています。国公立大学は、入試方法が昨年と異なっており、複数校の受験が可能になりましたので、それだけ合格者数も増えています。

合格者の主な内訳は、北大一、東北大九、東大三、名大三、京大三、阪大二、信大二八、早大六、慶大五などとなっています。

次に教職員についてですが、今年は学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい

が、今年には学校長の小田切光威先生と事務長の北原邦英先生が退職されるとい



“みすずかる信濃の国の香をこめて
食卓にそえる真心の味”

——浅漬・漬物・佃煮の御用命は——

株式会社 マルモ高木

代表取締役 高木 常雄 (33回)

本社・工場 ☎394 岡谷市今井1870

☎0266-22-2619 (代表)

配送センター ☎394 岡谷市赤羽3-7658-1

☎0266-23-0200 (代表)

長野営業所 ☎380 長野市東和田南沖784-3

☎0262-44-2720 (代表)



諏中・清陵教員のころ

42回生 宮沢 秀治

五カ年の清水ヶ丘生活を終え、また母校に戻ってきたのはそれから五年後でした。「国敗れて山河あり。これを復興させるには、資源のない丸裸の祖国は、毎日々欠かざる見えて回った。この表彰で、時の校長に対する反感もあつてか、生徒のみ出席させて私は出席せず、とかくのことを陰でいわれたようであつた。この頃、教員の再教育講習会が何回か開かれた。し

で一クラス作り私が受持つ方がある。県教委の主事さんとのことであつた。君の感想文は、講義から著しく本気でそう思っていたのは本気でそう思っていたのです。校内清掃の競争でクラスが全校トップとなつた。たとえ一人でも責任を果たせというのが私の持論であつたが、掃除分担区域は毎日欠かさず見て回つた。この表彰で、時の校長に対する反感もあつてか、生徒のみ出席させて私は出席せず、とかくのことを陰でいわれたようであつた。この頃、教員の再教育講習会が何回か開かれた。し

哀れな生活でした。そこで校長の強い留任要請もお断りして止むなく引揚げてきたところだ。古いうえに、窓は破れ、腰掛の棧も一つおきに抜かれてストーブの灰となり、寒々とした中で、予科練帰りの生徒がえらそうな顔を

論するのは公平を欠くと主張したり、そんなに生徒の指導に手古摺るなら各クラスを解体してそうした生徒なと行ってみると知らない

地元の繁栄をはかるみなさまのしんきん

諏訪信用金庫

会長理事 山岡 利平 (28回)

理事長 宮坂 久臣 (49回)

本店 長野県岡谷市幸町7番41号

TEL 岡谷(0266)23-4567

永遠の人類史

51回生 戸沢 充則

敗戦直後、清陵高校併設中学三年生の頃から、考古学という学問にとりつかれて以来四十余年、研究生活の上でいく度か感動におそわれる場に遭遇した。

忘れられないその一つは、もう十二年前の一九七五年、世界最古の人類遺跡といわれるオルドバイ遺跡を、アフリカに訪れた時のことである。

アフリカ大陸は現在最も有力な人類発祥地と推定され、最古の人類である猿人の多くの遺跡が発見されている。そのなかでも東アフリカのタンザニア国にあるオルドバイ遺跡は、人類史の宝庫といわれ、たくさん

の化石や石器が発掘されていることで有名である。雨季の明けた六月、私はアフリカの悪路を乗り切るための四輪駆動の車を現地

が、はるかに雄大であらう。しかしオルドバイは崖面に露出する百メートルの厚さの地層の推積の中に、三百万年以上にわたる人類とその文化の発達史の証拠を、

「人類史の宝庫」といえる点で、人類の谷という特別な興奮を覚えさせる。

人類はよく知られるように、猿人、原人、旧人、新人という四つの段階を踏んで現代人に進化した。オルドバイの地表下百メートルにある最下層の地層からは、約二百万年前の猿人の化石と、石ころの端だけを打ち欠いて作った簡単な粗末な石器が発見された。最

古の人類と彼らの道具である。それより二、三十メートル上位の地層からは、約六十万年前の猿人の化石と彼らの作った石器がみつかる。猿人から原人への進化の間には、百万年以上の実

になるが、猿人の石器は石

ころの一手所を打ち欠いただけの道具だったのが、原人は同じ石ころに十数回余分に手を加えて、やや進歩した道具に改良したにすぎないのである。日進月歩の現代の技術革新にくらべれば、初期の人類の道具の進歩の速度は、気の遠くなるようなゆるやかさである。

しかし大事なことは、ゆっくりではあるが一步一步の進歩が、人類文化発祥以来三百万年の間いまのわれわれがSF小説でしか想像できないような、氷河や火山爆発や大洪水などの過酷な自然の脅威を切り抜け、現代にいたる悠久な人類史を築く基礎になつてきたということである。

核兵器を含めた現代の先端科学が、果して将来にわたる永遠の人類史を保証するものになるかどうか、また間もなく必ず来る寒冷な氷河時代に対し、いまの技術や政治が人類を救う手段を用意しているだろうか。

オルドバイ遺跡に立つて、私は悠久な流れをもつた人類史に感動し、そして永遠であるべき未来の人類史に、現代のわれわれが何をなすべきかを、祈りに似た気持ちで、じっと考えにふけたことを忘れない。

いまにして思えば、このオルドバイの巨大な歴史の推積を前に、そこで人類史の深くかつ重い意味を感じたことが、その後のものの考え方を変えたようである。せせこましく結論を求める学問体系や、たとえば戦後たかだか四十年ほどにすぎない歴史を「総括」し、人類の永遠の理想である平和をうたった日本国憲法を変えたいなどと騒ぐ、近視眼的な政治や発想を軽蔑する気持ちが強くなった。

ご子弟の自動車免許取得は

長野県公安委員会指定

(株) 松電諏訪自動車学校

諏訪市大字四賀929-1

☎ (0266)52-2756

社長 滝澤 知 足

校長 中 村 重 光(42回)

(日曜日・祝日も)
教習を行います。

諏訪の三大西洋館

68回生 藤森 照信

もう卒業して二年になつて、その間ずっと建築のことを勉強したり研究したりして来た。詳しく言うところの日本の歴史とりわけ明治以後の西洋館の研究のこと専門に研究してきた。

「信州の見直し」が出来たことだった。

よく「住んでいる人にはその地域の魅力は半分しか分からない」と言うが、私にとつて信州の西洋館はまさにそれで、高校までの六年間の諏訪暮らしの中で、はまさか信州が全国的に見て西洋館の宝庫の一つであるなどと思ひもよらない事であった。

自然の美しさや、精密工業の発達等については小中

熱心であつたか、しみじみと思ひ知られるのである。第二は製糸関係の施設。

岡谷の製糸工業が正統から昭和初めにかけてフランスのリヨンを抜き、世界のトップに立ったことはよく知られているが、その時に作られた諸施設はさすがに立派なものが多い。

まず工場関係からいくと、岡谷の中央印刷の事務所は昔の片倉製糸の工場事務所として知られている。またマユを入れておくマユ倉庫も見事なものが多く、岡谷の吉田館のマユ倉庫は今や全国的に名高い。

よく「住んでいる人にはその地域の魅力は半分しか分からない」と言うが、私にとつて信州の西洋館はまさにそれで、高校までの六年間の諏訪暮らしの中で、はまさか信州が全国的に見て西洋館の宝庫の一つであるなどと思ひもよらない事であった。

自然の美しさや、精密工業の発達等については小中

が、この他にも、近年に東京から移築された超一流の西洋館が二つある。一つは夢科湖畔の旧渡辺千秋邸

である。信州に住んでいる時は別になんとも思わなかったが、外に出て全国を見回すと、これだけの浴場建築は他に例がない。まず、規模が大きい上に、姿が浴場らしからぬ本格的西洋館で、実に印象深い。日本の浴場建築の傑作を挙げろというなら、東の片倉館と西の道後温泉の共同浴場を両横綱といつても言いすぎではない。

片倉館の価値は、諏訪の温泉のシンボルとしても、もつと全国的に知られるべきだ。今や全国の若い温泉ファンたちはこうしたレトロ感覚(懐古的感覚)の建物を欲している。

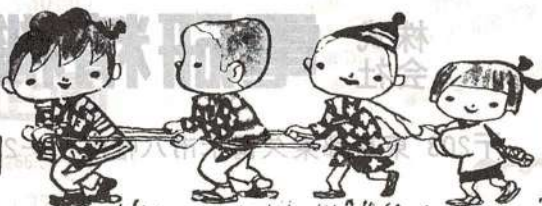
さて、学校、製糸関係につづき第三の西洋館はリゾート施設である。別荘とホテルといつてもいい。軽井沢が西洋館の宝庫であるの言うまでもない

自然の美しさや、精密工業の発達等については小中

神州一味噌

しんしゅういち

神州一味噌



み子ちゃん印 しんちゃん印 田舎み

米塩み 天然醸造 なかし印 手つり

清酒真澄 神州一味噌

醸造元

宮坂醸造株式会社

信州へ メンデル記念館を!

14回生 篠遠 喜人

二月と三月との自然研究会の例会でその成果を報告発表した。この講演は翌年同会誌に印刷された。しかし学会はその価値を認めないことおよそ三五年におよんだ。しかし、一九〇〇年にオランダの学者ド・フリースはマツヨイグサの類で、ドイツのコレンスはトウモロコシとエンドウで、オーストリアのチエルマクはエンドウで、メンデルの得た結果と同じような成果を得るにいたった。このときのいきさつは、中沢信午教授の『遺伝の法則に就く』(国士社一九八〇)にくわしい。メンデルのエンドウの論文の原稿は今では行方不明でわからない。しかし原稿文の誤植については日本メンデル協会のニュース誌「メンデル」の8にくわしい。いずれにせよ、メンデルの法則は三五年間世にうずもれていたが、一九〇〇年になって、ド・フリース、コレンス、チエルマクの三

人によって互いに独立に発見され、これがメンデルの遺伝法則の再発見といわれるものである。現在人類のいろいろな病気をはじめ、農作物の改良や新種育成などに役だっているバイオテクノロジーの手段は、メンデルの一九六五年の遺伝法則発見によるものとみられる。人類の将来はメンデルの遺伝法則発見にかかっているとさえいわれる。

このメンデルに関する大の資料の集っているのは、メンデルが遺伝実験を行った修道院のあるブルノのメンデル記念館で、世界ではここが唯一といってもよいものである。メンデルが死んだのが一八八四年で、一昨年の没後一〇〇年を記念して関係諸国ではメンデルの記念像を建てるとか、記念出版物をだすとか、記念切手を発行するとかの企てがあった。日本では私どもがはかつて「日本メンデル協会」をつくり、財団

法人として長野県教育委員会の認可を受け、その事業の一つとして、メンデル記念館をつくらうとしている。なぜメンデル記念館を信州につくらうとするのか、というと遺伝学に関する進化の問題については、イギリスのダーウィンの自然淘汰説があり、遺伝については今まで述べてきたメンデルの遺伝学説がある。ダーウィニズムを日本に初めて紹介したのは信州の高遠の人、伊沢修二であり、メンデルニズムをはじめて日本に紹介したのも、信州の人、白井勝三であった。伊沢は、やはりイギリスのハックスリというダーウィニズムを世に解説して普及につとめた人の六回の公開講演を日本語に訳して「進化原論」(一八八九)として世にだし、白井は「信濃博物学雑誌」に「メンデル氏の法則」として紹介した。(一九〇三)それに信州の諏訪は日本のスイスといわれる地で「メンデル記念館」にふさわしいところであるからである。

私のたどった道

32回生 丸山 正武

私は第一高等学校から東大薬学科を卒業、昭和十四年軍隊に入隊し終戦の時、陸軍薬剤少佐として追放になり、さて何をして生活しようかと考えたあげく、軍

コンピュータコントロール社会のアキレス腱



電磁波公害(EMI)防止に盡くす

株式会社

電研精機研究所

〒203 東京都東久留米市八幡町1-4-21 ☎ 0424-73-3745(代)

FAX 0424-74-0613

代表取締役 矢ヶ崎昭彦 (47回)

頭を下げなくてよいと思つたのに店に自転車で通う途中、あのおばさんは昨日脱脂綿を買ってくれたんだと分かったと自転車を降りて「昨日はどうもを始め、そのうちに通り掛かりの人全てに声をかける位でないと出来ない商売であることが分つて一年目に「本日閉店仕り候」のはり札をして軍隊時代に研究していたイオン交換樹脂事業に転進。爾来順調に発展して五万円の資本から六億までにしましたが、技術会社を娘に譲るわけにもいかず、株で人に譲ることを考えて先輩の東洋曹達に株の譲渡を打診しました。先方は四割譲ってくれと云いましたが、私は六割を買ってくれと云いました。四割だと必ず六割欲しくなつて争いになるから初めから六割を譲る代わり「自分が社長であることが会社の為にベストであると自分が信ずる間は俺に社長をさせろ。もし自分の能力の限界が来れば社長を交代

ての金であらゆる美術品、日本画・洋画・陶器・仏像・宝石まで世の中にある美しいものを買いあさりまして、社長を辞める少し前にコレクション四十点を芝の美術倶楽部に展示し、五人の一流画商に模範入札してもらつたら八千二百万円から八千五百万円の間に入つたのを見て、値があつてないといわれる美術品に意外に確実な値段がある見通しがついたので余生を画商で過ごしてみようと、東京の一

流画商三十人を赤坂の料亭に招いて「草履取りから勉強しますからご指導下さい。」と挨拶して難しい業界に入りました。爾来東京銀座のど真中に八百五十坪の店を構えて七十四才の今日まで楽しく働いています。五十人の社員を背負っているのは重荷ですが、重荷を背負っているからこそ毎日元気で働けるのです。苦労と楽しみとがあざなえる縄のように連なるから健康で生きておられるのです。私の身体は、肺病・腰痛・腎臓結核・アチソン氏病・糖尿病・腎不全・現在一週三回五時間の透析患者ですが、一般には寝たきりの透析患者が多いのに一週間の内五日は休まずに働けるのは、人生の重荷と精神力と事業の楽しさだと思ひます。(東京セントラル絵画館社長)

穀の葉と「かいこ」

26回生 御子柴 清

中央印刷株式会社

〒394岡谷市川岸上一丁目1-20 ☎(0266)22-5551代FAX(0266)24-0304

代表取締役会長 林 清 市 (30回)

いつの日も フレッシュ感覚

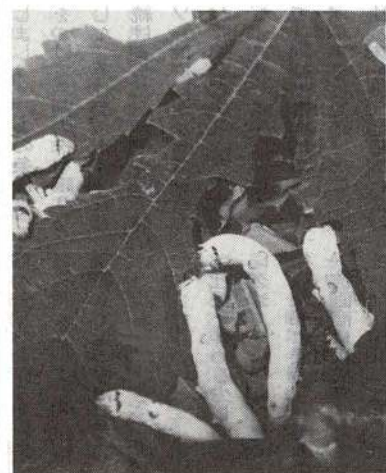
- 画集・歌集・書籍等の企画・編集・印刷
- パフレット・カタログ・ポスター等の企画デザイン・広告文案・写真撮影
- テレビ・雑誌・新聞等の広告代理

株式会社 中央企画

〒392諏訪市四賀赤沼1844-1 ☎(0266)58-2384代FAX(0266)58-2901

代表取締役社長 石 井 睦 蔵 (37回)

の衣服を着て、身分を現わしていったのである。穀の木は南方原産の植物で、水稲とともに伝わったと広辞苑は説明している。また繊維は衣料に適し、風通しよく快適であるが、酷寒の諏訪地方では、果たして冬期間この衣服で過ごしたであろうか。それはとにかく穀の葉は衣服に関係していたように思われる。穀の木は桑科の植物であるから、あるいは諏訪明神は蚕に穀の葉を与えて養蚕し、繭をとって衣服を作ったかもしれないとの仮説を私は立ててみた。生活の三要素である衣・食・住の一つである衣に、穀の葉が関係があるとするれば、諏訪明神の神紋に採用されても不自然ではない。



回、校舎改築で切り倒すところを聞いたので、樹下の幼木数本を畑に移植し、この蚕でも穀の葉を食べるこ葉で蚕を飼ってみた。三眠中の蚕をA・B二グループに分けAグループには穀の葉を、Bグループには桑の葉を与えて飼育した。Aグループの方が栄養が悪いのか、発育が遅れた。掃き立てから桑の葉で育って来たものに急に硬い穀の葉を与えたので、食が悪かったのだらう。そこで四眠起からは両グループにまず穀の葉を与え、一時間後に補充的に桑の葉を与えた。Bグループの葉を食べている蚕の写に遅れること六日で、Aグループ穀の葉組も巣造りを使用した承認済みである。後に繭かきをした

「岩波映画」創立の頃

36回生 小口 禎

昭和二十三年十二月末、東京原宿にある、雪の研究で有名な、中谷宇吉郎博士の自宅に招かれた。その夜集ったのは当時岩波書店の責任者、小林勇と私の東宝・日映以来の先輩、吉野宝・日映の三人であった。話がかつて中谷博士と小林の間で下相談ができていた科学映画を製作する新しい会社を創り、それに吉野と私に参加して欲しいということであった。昭和二十四年一月、私達当時私達の所属していた日映は、戦後の混乱の中でろくな仕事もできない状態であったから、吉野と私は即座に同意した。もともと中谷博士と私達二人のつき合いはこの時点でも十年近い仲であった。戦争中の昭和十四年、東宝文化映画部が中谷博士の指導で、科学映画「雪の結晶」を作ったとき、カメラスタッフとしてこれに当たったのが私達であった。その縁で北大の附属施設の低温科学研究所に招かれ、終戦までここで中谷博士とともに雪、氷、霧などの映像による研究記録の仕事に従事したが、戦後、日映に復帰してから私達と中谷博士との協力関係は継続されて「霧の花」「大雪山の雪」「北の方の霧」などの作品が生れたのである。四人の間で、新会社の代表は小林が引き受けるが、会社の運営は私達二人でやるようにと申し渡された。昭和二十四年一月、私達はともに日映を退社、中谷小林の意をうけて会社設立の準備に着手した。まず、神田神保町の岩波書店小売部の裏手にあった木造二階建の建物を借り受

株式会社 中央映画

長野県茅野市宮川4900

TEL 茅野(0266)72-6111(代)

マイクロエンジニアリング株式会社

長野県茅野市塚原1-16-36

TEL (0266)72-6551(代)

代表取締役 花岡健雄(46回)

けた。中谷博士の配慮で、いきなり岩波映画を名乗ると注目されてやり難くなるからということで、一年間は中谷研究室と呼ぶことにして、実験室や試写室をつくったり、肝心のカメラ類は当時なかなか入手難だったので、古巣の日映から中古を譲りうけるなどして、ようやく四台のカメラが揃った。

簡単だがフィルムの感度が低く機材も手作りの粗末なものであるからなかなかうまくいかない。わずか十五分足らずの映画を作るのに三カ月もの時間がかかった。ときには撮影に立会った中谷博士が、自らたばこのけむりを吹きつけるという役目をかってでたりして、今思うと何とも贅沢な映画であった。

中谷研究室が発足してちょうど一年後の昭和二十五年五月、株式会社岩波映画製作所が発足した。設立発起人の顔ぶれは、小林勇、岩波書店社長の岩波雄二郎、同監査役曾志崎誠二、などの豪華な顔ぶれと、吉野小口、羽仁等であった。

岩波映画の創立に当たって常務の小林が考えたことの一つに、新入社員は必ずの新人を採用しようということがあった。このことには私達も全く同意見だった。然し新人を教育するということには大変な苦勞が伴った。当時共同通信に入社し

たばかりの羽仁進を引っ張って「佐久間ダム」「教室のつてきたり、同じ自由学園子供たち」などをはじめの羽田澄子は企画、技術陣数々の力作が生れるのだが今はそれにふれる紙数が少ない。岩波映画製作所取締役会長のスタッフによって、や

修羅より平和へ

47回生 山田 充彦

中谷研究室が発足して

私たちが諏訪中学へ入

秋、北山の鉄鉱石焼結工場

戦術には太刀うちできず、

米國は結局軍事的にも、経済的にも（インフレ高進ドル動揺）お手上げになるだろうと、早くから予測することができた。実に、持つべきものはすぐれた先生である。

戦争が終わってすぐ、旧制松本高校へ転入でき、そのあとは東大と、極めて恵まれた学生生活を送ることができたのは幸せであった。卒業後、共同通信で外信畑を中心に十九年働いたあと、七〇年に設立されたシンクタンク、日興リサーチセンターに移り、国際的

の映画では実験物理をやってみよう。従来ならば線画でしかやれなかったところを、今度は直接に光線をつかった実験でやってみた。吹き込み、そこに光線をあてると光の当たった部分が白く見えるという原理を応用して、レンズのもつメカニズムを線画を一切使わずに表現するのである。原理は

岩波映画の創立に当たって常務の小林が考えたことの

一つに、新入社員は必ずの新人を採用しようというこ

ことがあった。このことには私達も全く同意見だった。然し新人を教育するという

ことには大変な苦勞が伴った。当時共同通信に入社し

たばかりの羽仁進を引っ張って「佐久間ダム」「教室のつてきたり、同じ自由学園子供たち」などをはじめの羽田澄子は企画、技術陣数々の力作が生れるのだが今はそれにふれる紙数が少ない。岩波映画製作所取締役会長のスタッフによって、や

田中クリニック

院長（外科・麻酔科）

田中 正利（第52回）

副院長（内科・小児科）

田中マキ子

諏訪市元町18番11号

☎ (0266) 52-2343

調査研究に十七年間たずさわって現在に至った。

私の経験から得た史的教訓は「軍人国を滅ぼす」ということである。日本陸軍の侵略戦争は第二次大戦で日本を亡国の一手手前まで追いつめた。日本から軍部が消えて、ようやく平和

国際政治上は孤立し、お手上げとなった。ソ連もついにはアフガニスタンから撤兵せざるをえなくなり、またソ連経済のお先真っくらという状況の中で、米国の間で核軍縮を真剣に進めざるをえなくなった。

第二次大戦の敗戦国日、独がまず戦争の愚かさをさとって軍人を制御したが、戦勝国の米、ソともににがい経験をしたあと軍人を押えて、本格的軍縮を進めざるをえなくなったというこ

とである。この貴重な教訓を学ぶまでに、多数の生命と巨額の金銭が失われ、陸士では私たちの四期先輩が多数特攻隊長として死んでいる。同時に私は二

十年前にベトナム第一線から休養でハワイに来ていた米軍兵士たちの絶望的表情や放心状態、一方でランチキ騒ぎをみて、心から軍部

というものは恐ろしいものだと考えたことを思い出す。また、「おごる平家は久しからず」である。四〇年間

にわたって世界を支配した米ソ両大国も歴然と衰退期に入ってきた。今日のドル安、核軍縮交渉の進展こそそれを如実に物語るものである。(日興リサーチセンタ―取締役)

「琵琶湖周航の歌」の作者 小口太郎 顕彰碑等 建立について

38回生 八幡 栄一



地岡谷市湊の諏訪湖畔に建立しようということで、諏訪清陵高校同窓生を始め、旧制第三高等学校同窓生、長野県漕艇協会、諏訪清陵高校端艇部OB会等多くの関係者の協力を得て、岡谷市教育委員会に事務局を置き準備が始められている。

小口太郎氏は明治三十年岡谷市湊の旧家に生まれ、御健在であれば丁度九十歳になられる方である。小学校時代から秀才と讃えられていたが、探求心の強い熱中型で、行動も活発であった。幼時から

昭和五十四年、第三高等学校水上部衝涛会は、諏訪湖レガッタの為に小口太郎賞を長野県漕艇協会に寄贈されたが、その趣意書に故郷に生まれ、長じて第三高等学校に進み、漕艇選手として活躍、偶々琵琶湖周航に際し相似る故郷諏訪湖に想いを馳せ「琵琶湖周航の歌」を創作するや、勿ち

志を始めとして広く趣旨に賛同される方々と共に顕彰碑や歌碑など建立しようという事になった。岡谷でこの話が持ち上がった時、たまたま三高同窓生の皆さんから清陵高校同窓会の皆さんに同様の趣旨の提言があり、考えておられる由なので、皆で協力してやりましょうということになり、関係者で準備委員会を作った次第である。

リカをめざして軍拡を強行したが、その結果は今日みられるような財政の大赤字、民間産業の弱体化と空洞化、そしてドルの暴落である。

ソ連もアフガニスタンへの侵入で米国のベトナム戦争とよく似た打撃を受けた。経済的には行き詰まり、

「琵琶湖周航の歌」を創作された故小口太郎氏(16年生誕九十周年を期し、生誕

諏訪中学校(現諏訪清陵高校)卒業後、京都の旧制第三高等学校(現京都大学)に入学し、同校では水上部

略」と記されているように、

大津市の琵琶湖畔、保ヶ崎には、衝涛会の皆さんが、小口太郎氏の業績の偉大さを今更ながら感じます。

吉村長野県知事も名誉会会長を引き受けてくれており四月には実行委員会が発足し、計画も具体化されつつあり、同窓生の皆さん方も是非この事業にご賛同いただき協力をお願いいたします。(岡谷市教育長)

支部だより

東海支部



東海支部総会

「冬綿嶺の山の雲……吾
が雄心の湧かずばやは、
この書き出して62年度の
東海支部総会の案内状を送
りました。1月10日でした。
竹村弘氏(44)を中心に吉江支

部長(33)、副支部長奥村清氏
(32) 錦見高弘氏(42)に諮りな
がら幹事会を重ね、東海支
部会員二四一名に2月7日
(名古屋市中区)の那古野会
館において62年度の総会を
開催する案内をいたしました。
同日欠席を除き、55名の
出席をみました。

徳川美術館など城下町を
形成する一隅の清閑な会場
に、やがて恒例となつた校
歌大合唱が宴を盛り上げた
ことは云うまでもありませ
ん。総会は支部長吉江佐太
郎氏の挨拶、議長に小山良
治氏(42)を選出、スムーズな
議事進行によって、役員留
任等を承認し、続いて長老
格の藤森耕介氏(40)の乾盃の
音頭により親睦会へと移り
ました。今回も大先輩の奥
山清氏(32)の出席を得たこ
と、また、名大総長の飯島
宗一氏(41)がご多忙の中、急
きよ出席いただき後輩諸氏
に学窓の思い出の一語りが
あり、また、当会初代の発
起人山田一次氏(42)が静岡よ
り遠路出席願えたことなど

年々支部活動の輪の広がり
を物語る一面もあつて、つ
きない懐旧談のひとつときを
過ごすことができました。
東海地区は各企業の若手
組と中堅層に異動が激し
く、名簿作成に苦慮いたし
ましたが、案内状発送に対
し57名の欠席通知、65名の
無回答が地域の変動の激し
さを物語っているようで
す。今回、出欠席を含め一
五一名の消息をキャッチ
し、欠席者の中から、多く
のメッセージが寄せられた
ことに幹事一同喜んでい
る次第です。欠席した方の返
信の一つをご紹介します。

東京支部

第二十回東京支部総会は
十一月二十一日(金)、日本青
年館において、山田会長、
石井副会長ほか諏訪からも
多数の来賓を迎え、一八回
生柴田正象・清水孝雄両氏
から七七回生に小林初彦君
に至る六十年の年代差のあ
る同窓生約一八〇名の参加
を得て盛大に開催された。

開会の前、米寿を迎えた
柴田大先輩がご持参の筆硯
墨を以て「雖千萬人吾往
矣」など数枚の条幅を大書
され、会場に花を添えた。
当番幹事(50回生、二七
名出席)代表の開会挨拶、
物故会員に黙禱を捧げたの
ち、増沢支部長の挨拶、保
延事務局長の事務報告(会

脳裏に残る故里の山

心に残る師友の情

心を伝える故里の味

ひかり味噌株式会社

長野県下諏訪町4848-1

林 善八郎 (58回生) 林 博優 (64回生)

昭和61年1月20日大寒/この日に仕込んだ大寒仕込みの限定品天然味噌雅(1kg×6)が
まだ若干愛蔵されています。ふるさとの季節の便りに御下命下さい。

御注文は { 全国最寄の郵便局ふるさと小包 17-020-A
又はひかり味噌株 TEL0266-28-8848

費案件を含む)があり、決った。寅の御柱に当る今年算報告ともども承認され、諏訪からお招きした木遣り保存会の名人

来賓山田会長の校舎新築状況のご説明ほか、母校側からの詳細な説明があり映画「諏訪のおんばしら」上映である。

順調との報告と相俟って大拍手が起った。

懇親会は、真澄酒造が例年御寄贈のこまかぶりの鏡が、柴田・清水両長老によって勢いよく割られて始ま



第20回東京支部総会

野次も飛んで、和気あいあいの雰囲気になったところで、会場が溶暗となる。酒を酌み交し談笑しつつ見る七年に一度の郷里の大祭典おんばしらは、これに血を滾らせた経験をもつどの世

代の誰の胸にも、一入の感興を呼んだ。美しい映像でとらえた祭の人々の中に、知り合いや同窓生の懐かしい顔を見つけて、歓声を上げる人もあった。

盛況のうちに、校歌の斉唱、石井副会長発声による万歳三唱のあと、次回当番幹事五十一回生を代表しての小林良樹君の挨拶によって一同再会を約し、閉会した。老いも若きも母校と郷土への想いを胸一杯に抱いて帰路についた。

余談だが、この日、いつも必ず御出席下さる諏訪彰さん(38回生)のお顔が見えないな、と思っていたが、そのはずで、早くから準備のため会場に入っていた私は全く知らなかったのだ。まさかこの日、この時

間に大島三原山の大爆発が起っていたのだ。

帰宅して、TVのスイッチを入れたところ、いきなり、大噴火の解説をしておられる諏訪先輩にお目にか

北信(長野)支部

最近の政治・経済はきびしい情勢であります。この

苦難を乗り越えるべく会員は一生懸命に頑張っています。

出席者は三月の異動期に

かかわらず六〇余名の多数

になりました。会議は会務

報告、会員の確認、役員の承認、その他、来賓の先生

から記念事業の募金状況、校舎改築等について祝辞に

あわせてうかがいました。

引きつづき懇親会に移り職

場の話、同窓生のお話、青春時代の思い出等に花を咲

かせ、刻の過ぎるのも忘れ

語り合いました。終りに母

校の発展と会員の健康を祈

り万才三唱、校歌を合唱し

盛会裡に解散しました。

ふる里、母校を離れば

ことさらにふる里恋し、人

恋しの感を深めたようであ

る。

長谷川先生をお迎えして

の。

オプトメカトロニクスに挑戦する Sankyo

三協精機
株式会社三協精機製作所

代表取締役社長 山田六一(35回)

東京本社 〒105 東京都港区新橋1-17-2 ☎(03)502-3711

本社下諏訪工場 〒393 長野県諏訪郡下諏訪町5329番地 ☎(0266)27-3111

大阪・名古屋・飯田・駒ヶ根・伊那・甲府・静岡・ニュージャージー・ロスアンゼルス・デュッセルドルフ・ベルン・香港・シンガポール・クアラルンプール・台北・高雄

ります。

根沢さんが逝去され惜しいことをしました。

北信支部の会員はそれぞれ
の職場で頑張っており現
在中堅幹部が多くなり、か
つまた役員も多く生れてお
ります。また第二の職場も
終った会員は団体の役員
学校等の嘱託等、皆元気に
て生きがいを感じ生活をし
ております。ただ残念なこ
とに昨年昭和五年入学の小
(支部長 五味 連)

諏訪支部

一月二十九日の役員会の
議を経て、二月二十六日午
后五時より成田屋ホテルに
於て総会を開催、寒気一段
と厳しい折にもかかわらず
九十有余名の出席を得て盛
会裡に開催する。司会を小
口副支部長にお願いし、開
会を宣し、鎮魂歌曲の流れ
る中を黙禱、暫し同窓物故
者の霊を慰む。続いて藤森
支部長の挨拶、盛会を感謝
し、改築記念事業の進展を
喜び又当事業に当初から御
指導戴いた、小田切校長、
北原事務長の両先生が揃っ

不退転の勇氣と団結の心を
誓い合い、皆様の御健勝
と御活躍を御祈り申し上げ
た。

石井副会長小田切学校長
の来賓あいさつあり、議事
に入り、母校改築状況並に
記念事業の経過報告を木
下先生に、又募金現状報告
を小菅募金委員長の報告説
明を受け、次いで支部会計
が一月三十日現在で十五万
八千八百八円也を報告。支部
運営に関しては、

(一) 今年度も引続き竣工す
る迄母校改築記念事業推進
に支部の総力を挙げて全面
的に協力する。

(二) 支部組織を固め、活性
化の為、各町内毎の役員の
明確化を計り、調査、委嘱
を実施する。

(三) 支部旗を吊旗として会
員逝去の際靈前に飾る事を
励行する為、役員は勿論一
般会員の方の利用方をお願
いする。

(四) 役員の改選は再選に決
す。未熟ではあるが現体制
で全力を盡す事を誓う。次
いで今年度当番幹事より来
る六月二十一日文化センタ
ーにて本部同窓会総会のP
Rあり。金子副支部長の閉
会の言葉あり、続いて講演
であり、平林(忠)新副
支部長の司会にもとに懇親
を深め浜副支部長の乾盃の
音頭、田中吉泰さんの音頭
で日本一長い校歌を熱唱
し、小尾郊一さんの発声で
万才三唱し盛会裡に幕を閉
る。今日は情報が商売にな
づ。(支部長 藤森秀雄)



諏訪支部総会

本との出会い 豊かな心

ほたるすゐ 螢フナセンター

ジュニア ほん 松電ストア一上ス7店內
☎(72)0670 ☎(52)1778

代表 小 口 興 (64回)

古いのれんと

新しい設備

鷺の湯

諏訪観光ホテル

代表取締役 伊東 克郎(第50回)
〒373 諏訪市海岸通り三二一四
☎(0266) 五二一〇四八〇(代)

富士見支部

今年度は春から校舎改築の寄付集めに回りました。支部旗を飾らせて頂き、亡が、同窓会の経営する企業所は少ないので、同窓生の勤めている会社等も回って、寄付に協力して頂きました。また今年はどうしたことか、若いところでは十九才の乙女から年輩では九十三才まで五名の方が亡くなりました。

育館・東校舎・南校舎が姿を見えています。学校で行なわれる同窓会幹事会のたに写真をとっておきましので、今年の総会で皆さんに校舎改築の進み具合を見て頂きました。また東京の清陵富士見会の会誌も、昨年の同会に参列した折りに頂いたのを見てもらったりして、若かりし頃に想いをさせ、話に花が咲いてなかなか盛大な総会となりました。若い人が多かったことも盛会の原因だったと思います。記念写真も撮影しました。

富士見支部では、毎年総会のために各部の幹事の方に頑張ってもらい、総会の連絡をしながら全員の年費を集めて頂いていきます。こうすることで同窓会と会員との結び付きも良くなっていくと思います。また総会とは別に、幹事の方の親睦をはかる会を行なっており、これも同窓会の一層の発展と富士見町政への協力となることと信じています。

弱とか体調が思わしくない等出席できない方もあることも忘れてはならないと思います。今回本支部の名簿をもとにして、立派な支部名簿ができました。吉江支部長さんのご苦労のお陰と感謝にたえないところであります。今後の支部運営上貴重な資料となり、充実発展の糸口になるものと確信いたします。また当支部では初めてのことで、年費として千円ずつ徴収することに決定しました。

次に、幹事一名増員ということで、信大理学部藤森邦秀先生が就任されました。

松本支部

富士見支部総会



恒例の松本支部総会は、昨年十月二十一日（火）午後六時より松本市の信州会館で行なわれました。その内容について述べる前に、支部の実情について少し触れておきたいと思います。今まで総会の構成メンバーの中核を中年層に置いて来ました。また開催日は、学校関係の人が多いこ

とや、土日には帰省する人が多いことなどを考慮して火曜日に設定してきましたが、なかなか思うようには集まってもらえません。とにかく総会に大勢の会員が集まることが、本支部の最大の課題であると思います。なお元老の方々はこの総会を本当に楽しみにしておられるようですが、ご病

精密旋削と省力化をめざす

エグロの旋盤

精密小型旋盤 精密自動旋盤 精密小型NC旋盤

株式会社 江黒鉄工業

社長 江黒泰生 (58回)
営業部長 佐藤國夫 (62回)
管理部長 江黒照男 (65回)

本社工場：岡谷市御倉町 8-14

☎ (0266) 23-5511 (代)

営業所：東京・大阪・名古屋・仙台

田中貴金属諏訪地区特約店・銀座山崎提携店
宝飾品・時計・メガネ・高級ギフト・レコード

諏訪市諏訪1-3-11 ☎ (0266) 52-5200 (代)

代表取締役 山崎 壯一 (51回)

取締役 山崎 俊一 (80回)

取締役 山崎 充 (65回)

取締役 山崎 成 (66回)

総務次長 波村 廣 (74回)

代表取締役 山崎 俊一 (51回)

取締役 山崎 俊一 (80回)

取締役 山崎 充 (65回)

取締役 山崎 成 (66回)

総務次長 波村 廣 (74回)

話に興ずるなどして、和や年一回の総会で、会員ひとりひとりの現況を知ることができましたのも大きな収穫でした。校歌斉唱の後、母校及び来賓・同窓生一同の幸せと健康を祈念して方ひとりの関心事であり、遠く清水ヶ丘に思いをよせて、話題の中心となつたことはもちろんですが、

た件であつた。十月二十四日清陵高校PTA伊北支部役員と同窓会役員により県教委並びに議会文教委員会に陳情した。最近の国県ともに教育の画一平均化を推し進め、これが教育の民主化である差別撤廃であると思つておられる。永い歴史と伝統の中で、方で個性化を抑え、平均化により新しいリーダーの輩出を抑制、萎縮沈滞化することになり、まさに広域を忘れた世界化への動きに必ずしも、その理解と協力をして止まらなければならない。人々の養成を妨げる結果となる。

定に合せて役員会を開催しました。此の事業は地元出身であるという事で岡谷市が教育委員会に事務局を設け、市を挙げて実行委員会を設置し建立するといふ大規模な計画となり、岡谷支部も多数の実行委員を送り全力で協力する事を決定しました。同窓会岡谷支部第です。

上伊那支部

昭和六十二年度総会は、

ヨシに同窓生で芸大音楽科

忘れた世界化への動きに必ずしも、その理解と協力をして止まらなければならない。人々の養成を妨げる結果となる。

度始めて非常に多忙の折、

昭和六十二年度総会は、たまたま選挙のためそれを避けて、五月九日(日)に行なつた。さて、六十一年度当支部の動向を申し上げると、先ず総会はこれまた御柱祭等により五月に入り十七日(日)に行なつた。本会からは石井副会長同窓会担当の木下先生、来賓は学校長代理として教務の小口先生御来場を頂いた。集まる者会員八十余名副支部長長田源康さんの承認を得て経過会計報告議事と進み、会員名簿の更改発行、母校改築に伴う募金への一層の協力等を可決。アトラクシ

昭和六十一年度は母校同窓会校舎改築記念事業の募金も支部役員、募金委員の皆様の二努力により、一早く目標を達成し、ひたすら改築工事が順調に進む状況に関心をもちながら一息入れておりました。折しも岡谷市出身で大先

多忙な時期だけに心配しましたが、山田同窓会長、中山茂樹校長先生、丸山和彦事務長、同窓会事務担当の木下先生の御来席を得、何時もの通り二十回生より八十回生迄百有余名の会員多数出席のもとに開会出来得ました事は御同慶の至りと感謝申し上げる次第です。

岡谷支部

(支部長 赤羽貞雄)

特約店

三井物産株式会社
味の素株式会社
旭電化工業株式会社

日本製粉株式会社
フジ製糖株式会社
雪印乳業株式会社

合名会社

川村商店

岡谷市御倉町3-6 〒304

☎ (0266)23-3000(代)

取締役会長 川村 忠雄 (29回)
取締役社長 岩波 誠司 (47回)
常務取締役 川村 泰由 (64回)

不二屋もなみ

代表取締役

新村良雄 (四九回)
新村 隆 (八五回)

下諏訪町四角

(0266) 二七八五〇五

事務局味沢康夫(46)司会にて、支部長が経過報告を兼ねて挨拶をし続いて議事に入り、役員改選を議題として支部長も、浅学非才にも拘らず長く務めさせて戴き新旧交替の時代でもありますので是非後任をとお願い致しましたが、新校舎も今年より使用出来ることは申せ、同窓会館三沢文庫等もこれから着工するとか整備事業も多々ある中で交替は時期でないと云う事で支部長以下全役員留任という事になりました。続いて会計報告が承認されて議事を終了しました。

同窓生であり、岡谷教育長八幡栄一氏(38)並びに同支部顧問で発起人の山岡利平氏(28)より琵琶湖周航の歌創作小口太郎氏の履歴、更には顕彰碑設立の主旨など詳細に説明されました。続いて来賓祝辞に入り、山田同窓会

長より同窓会館校舎周辺の整備など順調に進んでお

り寄附は三月末で一億七千

五百万円に達し目標の一億八千万円を突破したいとの要請を含めて祝辞があり、着任したばかりの中山校長先生は「親子二代清陵で御世話になります。学校のために懸命な努力を致します。」と決意を示され、丸山

事務長、木下先生がそれぞれ校舎改築の現況、生徒の進学状況を報告されました。続いて宮坂昌人氏(23)の乾杯で懇親会に入りまして、何時もの事ながら先輩後輩入り乱れ清水ヶ丘に勉強した若き時代を偲びながら飲む酒は一味違う様子、時の過ぎるのを忘れる程でした。本年同窓会幹事の五十一回生、五十二回生が壇

に琵琶湖周航の歌も六番迄合唱をし、終わった時の感激は只々感無量、出席してこ

そ味わる感激ではないでしょうか。前支部長林憲一氏(28)の音

御柱年には、結婚式を遣金があり、当初の二百万円

の目標を達成出来るものと

期待しております。

尚、下諏訪町議選に立候補した同窓生は、それぞれ

高ポイントでの当選を果たしまし

た。

その一人、市川一雄(56

回)さんがこの正月記した

賀状を是非共皆さんに紹介

したいと思ひます。

清陵同窓の諸兄に訴え

ます……わが同窓生は、政治の泥にまみれることを厭

う傾向があるといわれてい

ますが、小生、思わぬ経緯

から町会選挙に推せられ、蜜

勇を振る覚悟でこの世界に

とびこみました。やる以上

はきちんと議会の役目(町

の意思決定、行政の批判、

監視)を果たしたいと考え、

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

下諏訪支部

御柱年には、結婚式を遣金があり、当初の二百万円

の目標を達成出来るものと

期待しております。

尚、下諏訪町議選に立候補した同窓生は、それぞれ

高ポイントでの当選を果たしまし

た。

その一人、市川一雄(56

回)さんがこの正月記した

賀状を是非共皆さんに紹介

したいと思ひます。

清陵同窓の諸兄に訴え

ます……わが同窓生は、政治の泥にまみれることを厭

う傾向があるといわれてい

ますが、小生、思わぬ経緯

から町会選挙に推せられ、蜜

勇を振る覚悟でこの世界に

とびこみました。やる以上

はきちんと議会の役目(町

の意思決定、行政の批判、

監視)を果たしたいと考え、

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

六月の締切を控え、順次入

言うべきことは言わせても

よいと思ひます。

MISUZU INDUSTRIES CORPORATION

●先進のメカトロニクスを追求するー



株式会社 ミスズ工業

〔本社工場〕 長野県諏訪市四賀3090番地
〒392 TEL (0266) 52-6611(代)
FAX (0266) 58-8810
〔箕輪工場〕 上伊那郡箕輪町中箕輪1536番地
〒399-46 TEL (0265) 79-8866(代)
FAX (0265) 79-8877

先進技術を通して、広く社会に貢献したい。

ミスズ工業の信念です。

代表取締役会長 山崎 壯一(51回)
代表取締役社長 山崎 晃(64回)
取締役総務部長 小松 史明(47回)

営業品目/腕時計部品・電子部品・精密金型・精密ロボットエンジニアリング

らうと共に、政策提案も
試みて参りました。節を通
そうとすれば、様々な圧迫
も受けるなど、むずかしき
もありますが、「千万人トイ

副支部長 新村良雄

母校と八ヶ岳

そして師と友と

58回生 林 善八郎

亡き母が諏中生への憧れ
を抱いて娘時代を過ごした
事は、小学五年生頃から私
に於いて娘時代のベクトルに
伏せながら、「諏中へ行って
おくれ」と言われて励まし
てくれた母の言葉と、私の入
学を待たずに間際の言葉で
「諏中へ行く時の掛けカバ
ンを土蔵の梁の上において
ありますからね」と言い残
して息を引き取った鮮烈な
想い出の中は「つきりと理
解する事ができるのです。
その清陵へ入って母との約
束が果たせたと云う思いは
今でも忘れてはおりません
が、清陵生になったんだと
いう事を実感として体験す
ることができたのは、入学

うのは、私独りの妄想でし
ようか。そんな第一回の山
行きが昭和二十七年の夏休
みでした。夏休み前に発表
された模試の成績順位も忘
れたの夏休み登山は、先生
の教え子達に対する勇気づ
けと、体力作りと、自然回
帰への教えを惜しまれな
った情熱そのものとして始
まり、在学中に三回、卒業
以後四回、今年で通算七回
を数える事になりました。
在学中のある年は、当時恋
人の奥さんを連れて颯爽と
登って来る青年教師石壁正
一郎先生と硫黄岳山頂で出
会い、師への畏敬の念に加
えて人を惹く温かい教師像
をそこに発見し私達の人間
形成に大きな影響力を与え
てくれたものでした。
少年期より青年壮年の時
代を経て実年の世代に入ら
んとするこの年になっても
この登山はいつも私達を清
陵生の頃の純粋な感慨と情
熱のつぼの中に入れてく
れるのです。こんなすばら
しい登山を学年に広く伝え
一人でも多くの同年の仲間
に参加してもらってはど
うか。そんな第一回は八
ヶ岳から小口崇博兄の参加と
紅一点渡辺女史の参加を得
て大自然に溶けこみ「忙中
の閑」を、「壺中の天」を満
喫することができました。
八月十四日天気は上々、六
時三十分三台の車に各方面
から乗り合わせた久しぶりの
懐かしい顔が茅野駅に集結
しました。いつもリーダー
として私達のけん引役をし
て下さる矢嶋先生に加えて
初参加の石壁先生を加えて
総員十二名のパーティーと
なりました。久しぶりの再
会を喜び懐かしみ合う早朝の
歓喜の挨拶のすがすがし
さ！都会の登山パーティー
の登山装備とは反対に、思
い通りに個性的な地味な山
支度が良く似合う童顔の面
影残す笑顔と笑顔。リュッ
クには充分な食糧と水、身
を守り運び続ける靴や雨
具。山を教えた下さった師
の教えが何年経っても質実
剛健の校風とともに山支度
にも現われていることを痛
感します。五味兄配慮の横
岳駅始発ロープウェイが一
気に私達を高山の冷気肌
にしみこみ、二〇二メートル
の山頂駅まで運び上げまし
た。石壁先生の掛け声で準
備体操を終え意気揚揚とし
て足取りも軽く雨池山を目
ざして出発しました。遠く
アルプスの連峰を望み気宇
雄大な感慨にひたり、雲海
と眼前の縞枯山を睥睨し、
そして足許の岩陰に可憐に
して勁勁にして純なる高山
植物に臉をみひらき矢嶋先
生の説明に聞き入り、その
後を受けて石壁先生の花に
まつわる赤彦の歌などが詠
まれ「山を味わうみち草の
山行き」を尚一層心楽しい
ものにしてくれるのでし
た。食べる楽しみが目指す
山頂まで私達を元気にかり
たててくれましたが、その
楽しみが腹に納まり体重に
のしかかってくる頃から体
力の差が眼につき始めてき
ました。軽やかに岩から岩
を踏み進む両先生と身軽く

同窓会 新「会員名簿」完成！

92年間の同窓生職員約2万名を集録
10年ぶりの改訂版（把握率約90%）

〈昭和61年5月完成〉

頒布価格3,000円（含送料）

申込みされていない方は下記口座へ前金で！

（宛先）諏訪清陵高校同窓会名簿委員会

代表 関 夢 彦

郵便振込 長野 1-20200

八十二銀行諏訪支店 ⑤ 303088

諏訪信用金庫上諏訪支店 ⑤ 957603

（株）スワ・データバンク（TEL 0266-53-0007）より発送

清陵八十年史(960ページ)

諏訪中、清陵高八十五年の
歴史を克明に登載した
豪華版！！

限定出版

残部
わずかに
三〇部

実費 五、〇〇〇円
（送料込み）

もう二度とこんな出版は出
来ません。

早いもの勝ち！

諏訪市清水一の一〇の一
諏訪清陵高校同窓会
事務局へ

☎（0266）58-0356

か。

その足跡をリズムに乗って踏み進んでいく健脚氏、ひざは笑うが息苦しそうにあ

えぎ始める肥満氏三十数年前の登山の時の一人一人の面影がよぎる。まだ汚れて

いない北八ッ岳の満水の池に影を映す横岳の山容を水

とともに併わせ飲む気宇壮大な心意気、澄み切った空

にそっと秋を告げる赤とんぼとなかまどの梢の紅葉、

熟れた野いちごの赤紫の実、山道の名も知らぬ草

花たち、山は私達の心に肌

に眼に脳に、それ等を求める者の願望に応じて素直に

惜し気も無く感激と喜びを与えてくれたのでした。

「郷里の山は遠くにありて思うもの」と詠んだ詩人

は山を体験的に知らないのであり、私達を育ててくれ

た故里の山こそ一歩でもいい、自分の足を踏み入れて

岩場に腰をおろしたり草木に抱かれて胸いっぱい大

気を吸い込んでこそ山への詩が、山への親しみが溢れ

てくるのではないでしょう

十五時三十分無事下山、車は一路上諏訪温泉へと私達を運びました。出湯に五

体を伸ばし疲れを癒し、冷い生ビールを一気に飲み干

す快感は正に筆舌に尽し難くでありました。友垣組

で師を囲んでの語らいの中で来年の八月十四日の登山

がすでに決まりました。

眉毛頭髪すでに霧の如く赤銅の額は彫り深く師を囲

み友がき組んでの談笑と合唱。英語の不出来な私達に

英語を教えて下さった情熱の体育教師矢嶋寿雄先生の

静かな笑顔。「出逢いがあり師友の縁が結ばれるのであ

るが、そこにはお互いが好きな人」である必要が

ある(「小島直記」そんな言葉が酔心をよき、先生は

私達を母校の後輩としての私達を好いていてくれたん

だと、そして又私達は先生が好きだったし個性豊かな

一人一人の級友が皆好き合

つていたんだと思うのでし

をつくし、限りある道の長さに逆らう如く師友の絆の

永遠ならん事を願いつつ来

年の再会を約して御仏が待

八ヶ岳に登る

同窓生の林君から「八ッ

岳へ登らないか」と誘われ

たのは、六月頃であつたら

うか。「善ちゃんという事だ

ら行くか」と即座に返事は

したものの、毎日多忙を極

めていたので、果たして実

現するか不安が付纏つてい

た。八月十二日頃、一諸に

車でピラタスロープウェイ

まで行こうとお誘いも受

け、嬉しかったし行かざる

つお盆の家路へと千鳥足で散っていくのでした。

昭和六十年八月

標高二千二百メートル、

横岳山頂の岩場の突端で昼

食をとった。微風が涼しく

気持よかつた。長い道を四

時頃までかかって下りなが

ら仕事や、日本の子供達の

話をした。久しぶりに色々

な世界の話が出来た。矢嶋

先生からは「今も生徒とマ

ラソンをやっている」事や、

山の楽しい登り方、野草の

話などを聞いた。石壁先生

から「東海高校まで自転

車で通っている」事なども

聞けた。

来年以降参加希望者は、

茅野市横内 矢嶋寿雄先生

に御一報を!

昭和六十年八月

山するといふものだった。



蓼科の新しい彩風…… あなたから、あのひとへ。

■施設のごあんない

- 客室151室・収容800名様
純和室(鹿山荘・白雲荘・青山荘・溪間荘)、洋室(ヴィラ山翠)
- 庭園大浴場「瀧の湯」・「源泉」・「曲玉風呂」・「竹庭風呂」
- コンベンションホール「辛夷」(和・洋600名収容)・「パレスサンシャイン」(500名収容)
- 大宴会場「瑞鳳」(300名収容) ●料亭「御堂小路」13室
- 会議室「楓」(200名収容) ●結婚式場(芙蓉)
- カフェテリア ●薔薇絵筆倶楽部「ムーンライト」
二次会処「信濃茶屋」、コーヒーストップ、ゲームコーナー、麻雀室、お土産処「やまびこ」●ガーデンプール、テニスコート
- 大駐車場(バス20台・乗用車100台収容) ●第一級防災設備完備

代表取締役 柳 澤 英 次 (45回)

取締役副社長 柳 澤 洋 介 (73回)

レストランサン霧ヶ峰 小 松 敏 (49回)

蓼科グランドホテルチェーン

蓼 科 政府登録 蓼科グランドホテル 別 館 ☎(0266)67-2700

霧ヶ峰 レストラン サン霧ヶ峰 ☎(0266)53-6300

同窓会、慰安旅行、各種御会合に…

信州・蓼科 溪流のリゾート

政府登録国際観光旅館

蓼 科
グランドホテル

滝の湯

〒391-03 長野県茅野市蓼科温泉 ☎0266(67)2525

東京店



日本料理
割 烹 又 平

〒160 新宿区西新宿1-12-7 ☎348-4080

●東京営業所 ☎(03)348-1515

●大阪営業所 ☎(06)264-5560

●名古屋案内所 ☎(052)562-0226

宮下琢郎先生の画集刊行についてお願い

『宮下琢郎画集』刊行会

代表 宮坂 久臣

清陵で永年教鞭をとられ、富士見町境高森のご自宅のアトリエで、制作の日を過ごしておられます。先生を慕う者たちのお勧めに応えられて、画業の集大成をようやく公刊されることになったのです。私ども教え子の有志は、その頒布のお手伝いをすべく、先生のお知り合いにもご参加いただいて、『宮下琢郎画集』刊行会を組織しました。同窓の皆さんのあたたかいご支援を心よりお願いする次第です。



先生は、明治三十九年諏訪市豊田にお生まれにな

り、旧諏訪中学を経て、東京美術学校（現東京芸術大学）洋画科を卒業。母校清陵に、昭和十八年十月より四十四年まで美術科教師としてご奉職、温顔をくすされたい楽しい授業を展開されて、多くの生徒から敬愛されました。日本水彩展奨励賞などを受賞された先生は、現在日本水彩画会

員、富士見町境高森のご自宅のアトリエで、制作の日を過ごしておられます。先生を慕う者たちのお勧めに応えられて、画業の集大成をようやく公刊されることになったのです。私ども教え子の有志は、その頒布のお手伝いをすべく、先生のお知り合いにもご参加いただいて、『宮下琢郎画集』刊行会を組織しました。同窓の皆さんのあたたかいご支援を心よりお願いする次第です。

昭和六十二年五月

宮下琢郎画集

限定 800部 予約出版

価格 10,000円

昭和62年10月上旬発行予定

美術出版・常設画廊

ヤマタ画廊

山田早苗(49回)

下諏訪町大社通り・TEL 28-3366

編集後記

会報第十三号を会員の皆様にお届けできる運びとなり、委員一同胸をなでおろしているところです。

編集に当っては、学年色を押えて、皆様のそれぞれ異った分野から、幅広く寄稿して頂くという方針で始めました。結局ごらんのこもった有難い原稿です。申し上げます。また同窓職員、同窓会事務局の皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。(清水記)

私共の力不足を痛感しております。不備の点はお許し下さい。

多くの方々からのご寄稿、ご容赦のほどお願いいたします。

清水昭雄 金子佳正 編集委員
鈴木敏史 平島佐一
萩原秀美 丸茂真

支部連絡場所

原村 清水勝弘 原村弘沢 ☎79-3430
茅野 丸茂恵司 茅野市本町東10-48 ☎72-2052
諏訪 藤森秀雄 諏訪市諏訪1-3-4 ☎52-0154
下諏訪 大和武美 下諏訪町東高木9193 ☎27-7073
岡谷 味沢康夫 岡谷市幸町7-41 諏訪信金内 ☎23-4567
富士見 坂本 積 富士見町瀬沢 ☎62-2826
上伊那 長田源康 上伊那郡辰野町平出上町1607 ☎41-0172
松本 丸山数馬 南安曇郡三郷村温7175 ☎263-77-4374
長野 五味 連 長野市上松1-10-3 ☎262-32-5509
東海 竹村 弘 名古屋市千種区田代町 蛸ヶ池上2-8 ☎052-761-5434
東京 保延醇一 杉並区成田東3-32-4 ☎03-312-3386

計 報

昭和61年4月から
昭和62年3月まで

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

氏 名	(回)	逝去年月日
春日 俊夫	(33)	61. 8. 5
松崎 強	(33)	62. 4
三井 常夫	(34)	61. 4
藤森 楨次	(34)	61. 8. 4
三沢 孝一	(34)	62. 2. 5
金子 秀雄	(35)	60. 9. 14
小山 浩平	(35)	61. 5. 3
川上 政一	(36)	62. 1. 7
窪田 通朝	(36)	62. 1. 10
黒河内 清	(36)	62. 1. 16
宮沢 栄一	(37)	61. 6. 25
五味兼太郎	(37)	61. 11. 22
小口 哲司	(38)	54. 11. 29
浜 喜六	(38)	57. 12. 23
牛山 久司	(38)	61. 6. 8
小口 高	(38)	61. 12. 21
林 敏雄	(39)	61. 5. 16
小口 正久	(39)	61. 8. 11
早川 頼久	(39)	61. 8. 27
渡辺 静雄	(39)	61. 10
小平 勝七	(39)	62. 1. 7
河野 喜夫	(40)	52. 11. 25
土田 隆一	(42)	61. 5. 1
山田 幸	(42)	62. 4. 8
岩波 正人	(43)	61. 8. 29
増沢 明	(45)	61. 2. 7
藤森 伝三	(45)	61. 3. 17
菊地 真琴	(46)	61. 8. 25
今井 章雄	(48)	61. 12. 23
河西 康夫	(49)	61. 3. 14
土橋 俊人	(50)	61. 9. 20
小沢 章夫	(51)	61. 4. 5
矢島 利男	(56)	59. 3
上田善太郎	(56)	62. 1. 5
牛山 六男	(61)	61. 4. 11
林 誠一	(61)	61. 11. 2
小川 隆久	(62)	61. 5. 7
武井 正禮	(63)	62. 2. 14
中村南海男	(65)	60. 12. 28
浅見(三井)富美子	(65)	61. 3. 31
渡辺 毅	(66)	62. 4. 20
林 照吉	(69)	61. 6. 27
藤森 和豊	(74)	61. 7. 5
森山 雅子	(83)	60. 9. 21
御子柴忠延	(88)	61. 9. 10
斉藤 正彦	(88)	62. 1. 29
五味 香月	(89)	61. 9. 1
今井 文平	(5)	61. 4. 6
佐久弥太郎	(10)	60. 2. 16
武藤 久平	(12)	62. 1
岡村 謙吾	(12)	57. 5. 22
百瀬 甫	(13)	61. 2. 5
今井 広亀	(16)	61. 4. 13
伊藤 留吉	(16)	61. 9. 8
小松 六也	(16)	62. 2. 15
林 今朝男	(16)	62. 3. 1
小川 一郎	(17)	60. 1. 17
土橋 春雄	(17)	61. 11. 21
小平 実人	(18)	61. 5. 21
久松 照豊	(18)	61. 11. 19
平川 一郎	(22)	61. 7. 11
堀野 佑介	(22)	61. 11. 23
吉江幸一郎	(22)	62. 2. 10
千野 武雄	(24)	60. 12. 29
伊藤 博	(24)	61. 2. 9
堀口 佐吉	(24)	61. 5. 17
関 倉蔵	(24)	61. 8. 20
中村 吉治	(24)	61. 12. 10
今井與左衛門	(25)	60. 12. 5
矢島 羊吉	(25)	61. 11. 26
浜 洋治	(25)	62. 2. 14
金井 剛	(26)	60. 10. 10
名取 平吉	(26)	61. 8
細野 正夫	(26)	61. 11. 31
矢島 嘉清	(26)	61. 12. 10
牛山 正己	(26)	62. 4. 7
寺島 勝郎	(27)	60. 12. 13
田中源太郎	(28)	61. 5. 6
桜井 尚雄	(28)	61. 8
中沢 道雄	(28)	62. 3. 16
青柳 薫	(29)	61. 5. 23
五味 周一	(29)	61. 9. 1
小松莊太郎	(29)	61. 9. 17
判 恂三	(29)	61. 10. 8
小口 正彦	(29)	62. 2. 4
小口 楨四郎	(30)	61. 7. 4
赤羽 陸也	(30)	61. 12. 15
浜 孝正	(31)	61. 4. 7
小池 武久	(31)	61. 10. 21
飯田 正實	(31)	62. 3. 12
小松 弘	(33)	61. 1. 7
佐藤 俊秀	(33)	61. 7. 7
小海 長明	(33)	61. 6. 16